社会人医学教育部門　主催セミナー：「脳卒中」コース

	第一日（8月30日）	第二日（8月31日）
午前		9:00-9:40　講義：脳卒中の神経放射線画像診断 ―ＣＴ，ＭＲＩ、血管造影―　（放射線科 ） 9:40-10:20　講義：脳卒中の核医学検査診断　（核医学科） 10:30-11:30　講義・実習：脳卒中の画像診断 ―脳神経超音波診断―　（循環器内科　）
昼食		11:40-13:00 昼食：脳卒中患者の嚥下障害と食事 （神経内科・脳卒中科　、栄養マネジメント部　）
午後	13:00-13:15　オリエンテーション、自己紹介 （社会人医学教育センター　） 13:15-14:30　講義：脳卒中を理解するために解剖、生理、 脳卒中の症状と神経学的所見 （神経内科・脳卒中科） 14:40-15:50　講義：脳卒中の病型分類、診断、危険因子、 薬物療法（急性期を除く）　(神経内科・脳卒中科) 16:00-17:20　講義：外科治療・血管内治療 （脳神経外科 ） 17:30-18:30 リハビリテーション （リハビリテーション部 ）	13:10-14:00　講義：脳卒中の看護、介護 （看護部 ） 14:10-15:00 講義：急性期脳卒中の内科的治療、管理 tPA 静注療法の適用　（脳卒中センター） 15:10-16:00　患者・家族インタビューと実習―臨床症状の観察 治療内容の解説　（神経内科・脳卒中科　） 16:10-17:00　カンファレンス見学、模擬カンファレンス (脳卒中センター　) 17:00-17:10 修了式
夕	18:30-20:00 懇親会	

脳卒中診療は２００５年１０月の血栓溶解薬 tPA の認可に伴い、大きく変化しつつあります。まさに Time is Brain の時代の到来であり、かつてこれほど脳卒中診療の体制や質が問われた時代はなかったと思います。本セミナーでは脳卒中を理解するための基本的な事項から、検査、診断、内科的、外科的治療についての概略をご理解頂いた上で、実際に大阪大学医学部附属病院で tPA 療法を受けられた患者、家族とのインタビューを予定しております。変貌しつつある脳卒中診療を実感していたけれる機会になるものと確信しています。